

平成28年7月11日以降の黄熱予防接種に関するQ & Aについて

問1 黄熱予防接種証明書は生涯有効になりますか。

(答) 平成28年7月11日より、黄熱ワクチンを接種し取得した黄熱予防接種証明書（以下、「証明書」という。）は生涯有効になる旨、WHO 総会で採択されました。

問2 以前に交付した証明書について、永年で有効となりますか。

(答) WHO の決議より、既に取得済みの証明書（期限切れの証明書を含む。）は、平成28年7月11日より、自動的に延長した有効期限（生涯）になります。

問3 証明書の更新手続は必要となりますか。

(答) 不要です。平成28年7月11日以降は自動的に生涯有効なものとして取り扱われます。また、既に有効期限が切れている証明書についても同様ですので、大切に保管してください。（なお、記載を書き換えるなどした場合、証明書が無効として取り扱われることがあります。）

問4 現在期限切れの証明書であっても、平成28年7月11日までの間、有効な証明書として扱われることはありますか。

(答) 一部の国では、証明書について既に生涯有効とする取扱いを始めているので、期限切れでも有効な場合があります。

各国の対応状況については、International travel and health (ITH)

<http://www.who.int/ith/en/>

(Annex1 (2016UPDATE)) を参照してください。

ただし、有効とされている場合でもトラブルを避けるためにその詳細を、また、無効とされている場合でも各国の要件は随時変更されているため現況を、渡航する国の大使館または領事館に確認することをお勧めします。

問5 証明書の再発行は、接種時から何年後までになりますか。

(答) これまで通り紛失した場合の証明書の再交付は10年後までになります。10年を超えて再交付することはできませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

問6 7月11日以降は有効期間についてどのような記載になりますか。

(答) 有効期間の開始日 (from) には「接種10日後の年月日」と終期 (until) には「life of person vaccinated」と記載されます。

Q&A on the Extension to life for yellow fever vaccination

<http://www.who.int/ith/annex7-ihv.pdf>

問7 7月11日以前に黄熱の予防接種を行いました。希望すれば証明書の有効期間を「life of person vaccinated」と記載してもらえますか。

(答) 新しい標記は、7月11日以降に接種した証明書からの対応となりますので、7月11日以前に交付した証明書の記載することはできません。

問8 7月11日以前に予防接種を行いました。証明書を紛失したので再交付をしてもらう予定です。再交付が7月11日以降であれば、有効期間を「life of person vaccinated」と記載してもらうことができますか。

(答) 再交付の際には、最初に交付された証明書と同じ記載の証明書を交付することになるため、接種日10日後から10年間の年月日の記載になります。

問9 10年以上前に接種した証明書を所持しています。結婚などにより、名字が変更されました。接種機関において接種したことを確認できる書類はすでに処分されている場合でも、証明書の再交付は可能ですか。

(答) 現在の証明書及び名字の変更が確認できる書類を確認することで、名字を変更した証明書の再交付は可能です。ただし、収入印紙により証明書の交付手数料は必要になります。

(参考) International travel and health (<http://www.who.int/ith/en/>)

黄熱について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124572.html>

黄熱に関するQ&Aについて

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124615.html>

国際保健規則（IHR）に基づく黄熱に関する緊急委員会WHOステートメント（仮訳） WHO statement “Meeting of the Emergency Committee under the International Health Regulations (2005) concerning Yellow Fever”

<http://www.mhlw.go.jp/file/04-Houdouhappyou-10906000-Kenkoukyoku-Kekka-kukansenshouka/0000124893.pdf>